

# 教頭通信デジタル

令和5年5月26日（金）第39号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

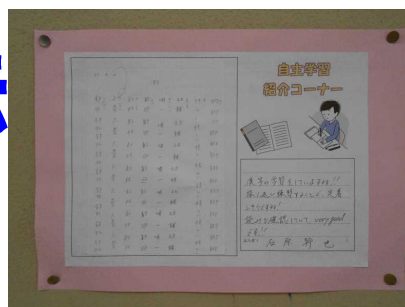
## 盛り上がったPTA親睦スポーツ大会

5月26日（金）放課後、恒例のPTA親睦スポーツ大会（種目：ワンバウンドふらば～るバレーボール）を開催しました。生徒・保護者・教職員の総勢50名の参加があり、大変盛り上がりしました。ワンバウンドふらば～るバレーボールは変形のソフトバレーボールを使用し、サーブされたボールはノーバウンドで相手チームに返球（3回以内で）することができます。しかし、それ以降は自チームのコートにワンバウンドさせてからプレイするルールです。不規則にワンバウンドしたボールを相手チームに返球する必要があるため、子供も大人も一緒になって楽しむことができます。体育館には掛け声や笑い声が広がり、どのコートでも珍プレイ・好プレイが繰り広げられました。閉会式では表彰式（優勝：Bチーム）と参加賞の贈呈がありました。PTA執行部の皆様が、限られた大会予算をやり繰りし、アイデアに富んだ参加賞を準備してくださいました。誠にありがとうございました。今後も子供たちの健やかな成長のために、PTA活動を活発に推進していきたいと考えています。よろしく願いいたします。



## 発見・自主学習の教室掲示

第35号でも取り上げたように、三石中学校は家庭学習時間の向上をめざしています。そのための取組の1つとして、優れた自主学習（自学ノート）の教室掲示があります。2A教室には『自主学習紹介コーナー』が設けられています。優れた自主学習の掲示とともに、学級担任の石原幹也先生による手書きのメッセージが添えられています。グッドモデルや担任メッセージにより、学習意欲の向上が期待できます。家庭学習は「宿題+自主学習」です。平日1時間以上の家庭学習をがんばらせたいと考えています。



### 嬉しい連絡がありました

5月25日（木）、16時15分頃、中学校に電話連絡がありました。宿中地区にお住まいの方からでした。次のような内容でした。

**「中学生が登下校時にいつも気持ちの良い挨拶をしてくれて嬉しい」**  
**「徒歩通学の生徒も自転車通学の生徒もよく挨拶ができる」**  
**「ぜひ、生徒の皆さんを褒めてあげてください」**

挨拶の【挨】には「押し開く、互いに心を開いて近づく」、挨拶の【拶】には「迫る、すり寄る」という意味があります。挨拶は、相手との心を開く言葉、相手へのねぎらいや気遣いの気持ちが込められた言葉、そして、相手に希望や勇気を与える言葉です。地域の皆様はいつも温かく子供たちを見守ってくださっています。これからも、気持ちの良い挨拶ができる三石中学校であってほしいと思います。